

9 月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 10月5日（月） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時17分～午前11時23分)
 閉会 午後 0時05分
- ◆ 10月6日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時49分～午前10時57分)
 閉会 午前11時55分

（1）付託議案

議案番号	件 名
議第94号	令和8年度山形県一般会計補正予算（第3号）中 所管分
議第104号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第105号	かんがい排水事業等に要する費用の一部負担について
議第106号	農業水路等長寿命化・防災減災事業等に要する費用の一部負担について

（2）報告事項

農林水産部長

- ・ 農作物の生育概況等について
- ・ 令和8年産さくらんぼの出荷販売状況等について
- ・ 令和7年度県産農産物の輸出実績について
- ・ 7月26日から的大雨に係る農林水産被害の状況について
- ・ 鳥獣被害対策に係る中間支援組織設立に向けた進捗について
- ・ やまがた緑環境税の評価・検証について

（3）審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採 決

採決の結果、付託された4議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

また、従来の補正予算相当分の適切な財源確保と地方財政措置の水準維持を求める意見書案を今定例会中の本会議に提出することを決定した。なお、意見書案の内容と本会議への提出方法は、正副委員長に一任された。

(5) 主に議論された項目

- ◇農繁期において多様な働き手を確保するために活用を推進している一日単位の農業アルバイト募集アプリ「d a y w o r k」の利用実績及び働き手確保の取組の課題について
- ◇樹木に被害をもたらす特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの全国での発生状況について。また、県内への侵入に備え、市町村や関係機関と連携した対応が必要と考えるがどうか
- ◇「やまがた地鶏」の生産・販売状況及び振興に向けた課題について
- ◇漁業監視調査船「月峯」の代船建造により、従来船と比べて向上する機能について
- ◇県産農産物の輸出拡大に向けては、輸出品目及びターゲットとする国の検討が一層重要になると考えるが、今後の展開方針について
- ◇農業従事者の高齢化や後継者不足が進み、今後、生産者の大幅な減少が懸念される中、農業を将来にわたり持続させるための担い手の確保に向けた県の取組方針について
- ◇農繁期が異なる他県と連携し、外国人材を順次受け入れるリレー派遣において、「農業における外国人材受入トライアル事業」を活用した受入実績について
- ◇庄内地域で栽培されている「北限のすだち」のブランディングに一層力を入れ、生産拡大や利用促進に取り組むべきと考えるが、その取組状況について
- ◇農林水産関連事業における従来の補正予算相当分の適切な財源確保と地方財政措置の水準維持を求める意見書を提出すべきと考えるがどうか